

大阪だいき

こわすのではなく より良い街へ



- 市営住宅をふやして
若者の優先入居枠の拡大を

- 若者も高齢者も
住んでいる団地に

- 敬老パスや減らされた
バス路線の復活を

- 家賃減免制度を
元に戻して

- 中層階団地に
エレベーターの設置を

- 国保料、介護保険料の
引き下げを

- 認可保育所を増やし、
希望者が入れるように

大阪市の大きな財源、権限を 「暮らし第一」で使えば実現できます

橋下市長は、「世界とたたかえる大阪にする」と言って、くらしの予算を削り、カジノや、リニアなどをつくらうとしています。かつて失敗した大型開発を「都構想」の目玉としてやろうと言うのです。これこそ税金のムダ！ やめさせましょう。大阪市の大きな権限と財源を「暮らし第一」で使えば、くらしの願いは実現します。5月17日の住民投票ではぜひ「反対」とお書きください。大好きな大阪を、住み良い街にしていきましょう。

市民の
願いは

カジノより、市営住宅や保育所の増設！ リニアより、赤バスに乗りたい！

橋下市長、松井知事の総額1兆5000億円にもなる大型開発計画(一部)

事業	内容	概算事業費
地下鉄「なにわ筋線」	大阪から関空まで5分の短縮	約2500億円
高速道路・淀川左岸線延伸部	人口と交通量が減る中での整備計画	約3000億円 ～4000億円

カジノ誘致関連(以下の3つのうち2つの事業を選択)

JR桜島線延伸	夢洲～桜島	約1700億円
京阪中之島線延伸	夢洲～中之島	約3500億円
地下鉄中央線延伸	夢洲～コスモスクエア	約540億円

「都構想」が実現しても新たに生まれる財源はほぼゼロ。一方、特別区庁舎建設などで680億円もの費用がかかり、重い負担となります。そんな状況で、カジノなどに1兆5千億円もつぎ込むとなれば、くらしも経済も破たんです。

「都構想」ではなく、市営住宅や保育所をふやして、安心して生活できるまちをつくりましょう。

We Say NO!
5.17 Osaka

住民投票では
「反対」と
お書きください



「大阪市をよくする会」機関紙
2015年 4月23日 第382号
大阪をよくする会の見解をお知らせします。
大阪をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、日本共産党、障連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6356-2047 FAX (06) 6357-5303
HP : <http://yokusurukai.com> Mail : yokusurukai@nifty.com